

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371500915
事業所名	グループホーム やすらぎの里梅森坂

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目：2) 地域とのかかわりを深め、支えあえる関係を目指している。地域向けに作成したホーム便りを回覧板を活用して地域の方に情報を発信しており、楽しみにしている方もいる。日常的には近所の店などを利用したり、散歩の際には挨拶を交わすなど交流している。中学生の体験学習の受け入れや、近所の障害者施設の行事に参加している。	評価
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目：3) メンバーは町内会長、民生委員、他のグループホーム職員、入居者家族、ホーム職員であり、昨年度の評価結果を踏まえ、年6回開催している。3月の会議には地域包括支援センター職員の参加が予定されている。会議では、入居者の様子や行事、研修等の報告がされ、メンバーより意見やアドバイスをもらっている。	評価
重点項目	市町村との連携(外部評価項目：4) 書類関係等で市や区の担当窓口を訪問した際には、ホームの現状について伝え、意見やアドバイスを受けている。市主催の研修会には職員が参加している。	評価
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目：6) 家族の来訪は多く、その時に家族から気軽に意見や要望を話してもらえよう雰囲気づくりに心がけている。外部評価における家族アンケートについては、家族が感じている率直な想いを知る機会であり、出された意見等については会議で話し合い、家族に改善内容を文書で報告している。	評価
重点項目	その他軽減措置要件 「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×					

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。